

各 位

会 社 名 ダイキン工業株式会社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 十河 政則
(コード：6367、東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 細見 基志
(TEL 06-6373-4320)

米国のエアフィルタメーカー フランダース社を買収

ダイキン工業株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼 CEO：十河政則）は、子会社のアメリカンエアフィルタ社（American Air Filter Company Inc.、以下 AAF 社 本社：米国ケンタッキー州ルイビル市、代表：Philip Whitaker）を通して、米国のエアフィルタメーカー、フランダース社（Flanders Holdings LLC. 本社：米国ノースカロライナ州ワシントン、代表：Peter Jones）を買収することを決定しました。買収価格は 430 百万米ドル（1 米ドル＝118 円換算で 507 億円）で、同社の出資者であるインサイト社（Insight Equity Holdings LLC. 本社：米国テキサス州サウスレイク市、代表：Ted W. Beneski）から全持分を取得し、必要な手続きを経た上で、2016 年 4 月に買収を完了する予定です。

フランダース社は、米国でトップシェアのエアフィルタメーカーで、特に製薬や食品分野などクリーンルーム向けの高機能・高付加価値商品に強く、業務用から住宅用まで幅広い分野で商品ラインアップを有し、全米に販売網を展開しています。ニューヨークやシカゴなど米国の主力市場の近くに製造拠点があり、リードタイム・物流コストの面で高いコスト競争力を持っています。

一方、ダイキングループのエアフィルタ事業は、これまで AAF 社や日本無機株式会社（本社：東京都中央区）が、北米・欧州・中国・東南アジア地域と日本に生産拠点を構え、ビルや工場空調向けの業務用エアフィルタや、プラントの集塵システムなどエンジニアリングの分野で事業を展開してきました。AAF 社は、グローバル各地域に密着し、幅広い市場のニーズに応じた商品の開発・生産・販売・サービスを行っています。

この買収で、フランダース社の事業を AAF 社に統合することにより、フランダース社の強みであるクリーン機器やハイエンドのエアフィルタ商品を、AAF 社がグローバルに展開する販売網を活用し拡販することが可能になります。また、AAF 社は、エアフィルタで世界最大の市場といわれる米国でトップメーカーになると同時に、グローバル市場でもリーディングカンパニーの地位を獲得します。

本件により、当社グループのエアフィルタ事業は、売上高 1,000 億円を超える事業となります。空調、化学に次ぐ第 3 の柱として、住居やビル・工場の空気環境改善をはじめ、大気汚染の抑制など環境問題の解決、快適な空気環境の創造など世界的に高まるニーズに応え、将来的には主力である空調事業とのシナジーを生み出してまいります。

※エアフィルタとは

エアフィルタは、空気中のゴミや塵、ほこりや汚染物質を除去し空気清浄を行うために使われるもの。居住空間の空気の浄化だけでなく、工場での有害物質吸引を防止することによる人の安全確保や、金属加工の現場や半導体製造におけるクリーンルームなど不純物の混入が許されず、純度の高い品質が求められる現場の空気環境を保つため重要な役割を果たしている。

1. 本件買収の意義

本件により、AAF社は、業務用から住宅用まで商品ラインアップが揃うと同時に、フランダーズ社が得意とする、製薬や食品分野でのクリーンルーム向けなど高付加価値商品の展開が可能になります。また、AAF社がグローバルに展開する販売網を活用した拡販や両社の商品を組み合わせた提案など販売面でのシナジーを見込んでいます。生産面では、主力市場の近くに製造拠点をもち、物流コストやリードタイムに優位性を持つフランダーズ社の強みを生かし、米国トップメーカーのボリュームを活かした調達などコスト競争力の向上も期待できます。

近年、室内の空気環境の質を追求するIAQ(Indoor Air Quality)ニーズの高まりもあり、エアフィルタは、防カビ、脱臭、PM2.5問題への対応など快適な空気環境を創造する事業として注目されており、ダイキングループの主力事業である空調機器・サービスとの親和性が高く、今後、環境分野やソリューション事業の拡大をめざす中で、重要な事業となることが期待されます。

2. エアフィルタ市場について

エアフィルタ市場は、グローバル全体で約4,500億円の規模があると言われていています。その中でも米国市場が約1,900億円の規模を占めており、世界最大市場です。空調向けや、厳密な空気環境の管理が求められる製薬・半導体工場向けなど、清浄度に応じて幅広く商品がラインアップされています。安定的な更新需要に加え、近年のハイテク産業の高度化によるクリーンエアニーズの高まりや、環境関連の規制強化の動きなど、省エネ・環境志向の高まりによるエアフィルタの高機能化ニーズを受け、今後もグローバルで持続的な市場成長が見込まれています。

3. 買収後の体制について

本件は、ダイキン工業の子会社であるAAF社が受け皿となり、フランダーズ社を統合いたします。本社機能は、AAF社側に置き、事業運営にあたります。米国でトップシェアを誇るフランダーズ社の販売、生産体制は基本的に継続する方針です。

4. 異動する子会社(フランダーズ社)の概要

- (1) 名称：Flanders Holdings LLC.
- (2) 代表者：Peter Jones
- (3) 所在地：米国ノースカロライナ州ワシントン
- (4) 設立年：1950年
- (5) 主な事業内容：フィルタ・クリーン機器、その他関連商品の製造・販売
- (6) 決算期：12月
- (7) 従業員数：2700人(2015年12月時点)
- (8) 主な事業所：米国(ノースカロライナ州、フロリダ州、イリノイ州、
ニューヨーク州、オクラホマ州)、メキシコ
- (9) 出資の額：76百万ドル
- (10) 総資産：238百万ドル(2015年12月時点)
- (11) 直近の業績動向

(単位：百万ドル)	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
売上高	297百万	287百万	298百万

5. 株式取得の相手先(インサイト社)の概要

- (1) 名称：Insight Equity Holdings LLC.
- (2) 代表者：Ted W. Beneski
- (3) 所在地：米国テキサス州サウスレイク市
- (4) 設立年：2002年
- (5) 主な事業内容：プライベート・エクイティ・ファンド運営業務

(6)当社とInsight Equityとの関係：当社と当該会社との間には、人的関係、資本関係、取引関係など特筆すべき関係はありません。

6. 取得する出資持分の数、取得価額及び取得後の出資持分比率

- (1) 取得出資持分数：73,037,490個
- (2) 取得価額：372百万ドル
- (3) 取得後の出資持分比率：100.0%

以 上